



## 時代を主体的に切り開いていくこどもの育成を！

校長 松本 雅史

生命の萌芽に満ちた季節を彩るように、ひと雨ごとに春の深まりを感じるこの頃です。春時雨（はるしぐれ）小糠雨（こぬかあめ）桜雨（さくらあめ）春霖（しゅんりん）春に降る雨には、さまざまな呼び名があることから伺えるように、昔の人は天気にもさまざまな呼び名を付けて親しんできたようです。蕾が膨らみ、草木の芽吹くこの時期、雨はまさに生命の息吹を呼び覚ます天恵だったのですね。

さて、新年度を迎えました。ご入学、ご進級誠にありがとうございます。小平第八小学校児童761名の保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。どの学年の児童も1つずつ進級しました。そして、8日の入学式には、晴れてピッカピカの新一年生134名を迎えます。新入生のご家庭におかれましては、慶びもひとしおのこととお慶び申し上げます。

昨年度本校は、小平市教育委員会の研究指定校として

『夢を描き、追い求め、実現する児童 ～ 探究の質を高める教師の振る舞い ～』のテーマで授業研究をすすめました。こどもの「やりたい!」「なりたい!」といった思いや願いを実現する学びを探究的な学びのプロセスに位置付けて、日々の授業の中で具現化しようと追究してきました。

この主体的に考え、行動する学びは、これからの未来を逞しく生きる上でとても大切な力を育みます。本年度はさらに、よりよく生きていこうとする他者との関わりを通じて、自己の考えや生き方をより広げ、深める学びを進めてまいりたいと思います。

小平第八小学校は、教職員一同力を合わせて、こうした学びの創造に保護者、地域の方々と連携し、絆を深めながら、コミュニティ・スクールとして、しっかり取り組んでまいりたいと思います。本年度もご理解とご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。